



ネットヨタ三重&つうぴーす編集室 presents

# 部活応援隊が行く!!

津東高等学校  
ソフトボール部  
編

一日一日を大切に

## 津東高等学校 ソフトボール部

勉強も運動も一生懸命に取り組み、文武両道の津東高校。2年生4人、1年生8人の生徒が所属するソフトボール部は、経験者と初心者が混在するチームとして、互いに助け合うチームワークの良さが魅力です。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で練習試合や合宿が相次いで中止となるなど思うように活動ができない1年でしたが、前を向いて、仲間と切磋琢磨しています。

### Q1 ソフトボールの魅力をお話してください。

A1 (上田さん) 中学からソフトボールを始めました。皆と練習するのが楽しく、また練習の成果が試合で出せたときにやりがいを感じたいので、高校でも続けています。部員の皆は個性があり、おもしろくて明るい子ばかり。先輩後輩の垣根なくフレンドリーで楽しい部です。

キャプテン 上田 穂乃果さん (かみだ ほのか)

### Q2 キャプテンとして心がけていることはどんなことですか。

A2 (上田さん) 挨拶や礼儀の大切さを先輩から教わったので、後輩たちにしっかりと引き継いでいきたいです。人数が少なく初心者もいるチームなので練習内容に限りはありますが、途中でくじけることなく、最後まで続けられたのはすごいと思っています。

### Q4 ソフトボール部の目標をお話してください。

A4 (上田さん) 4月の大会でベスト4入りが目標。チームで声を掛け合うなどして雰囲気盛り上げてプレーにつなげていきたいです。コロナの影響で2月は練習試合が中止になるなど、思うように活動はできていませんが、練習試合できる環境へのありがたみを感じるとともに、一日一日を大切に練習していかなくてはならないと感じました。

### Q3 部活を通じて学んでほしいことはどんなことですか。

A3 (園田先生) ソフトボールの愛好者は世代が幅広く、ご年配の方や卒業生も練習に顔を出してくれず。普段、接することのない世代の方々と交流する中で、「コミュニケーション能力を身につけていってほしい。相手に感謝する気持ちをもち、社会に出たらいろんな世代に愛され信頼を得られるような人間になってほしいですね。」

顧問 園田 司先生

フリモAR アプリをダウンロード! 写真にかざすとソフトボール部のコメントが見られます。



ネットヨタ三重はスポーツ・文化活動で頑張る団体さんの広報活動を応援します!